

広報・広聴活動実施報告書

会派で実施した広報・広聴活動の結果について、下記のとおり報告します。

令和3年12月20日

光市議会議長 中本和行様

光市議会会派 『共創』

代表 田中陽三

議員 仲山哲男

記

- 1 日時 令和3年11月20日（土） 18:00～19:00
- 2 場所 コワーキングスペース ヒカリバ
(光市浅江1丁目4-14 アイオイビル 3F)
- 3 内容 第2回つながる勉強会 「オンライン活動報告&意見交換会」
※事前にWEBアンケートを実施
- 4 結果 別紙のとおり

日 時	令和3年11月20日（土）18:00～19:00
場 所	コワーキングスペース ヒカリバ （光市浅江1丁目4-14 アイオイビル 3F）
テーマ	第2回つながる勉強会 「オンライン活動報告&意見交換会」
主 催	光市議会会派『共創』
参加者	開催時間中、約10名が参加
目 的	<p>光市議会では、市民の皆さんの声を直接聴く機会として、例年、議会報告会、高校生との意見交換会を開催していますが、新型コロナウイルス感染症の影響で、昨年から開催できていない状況が続いており、市民の皆さんを対象とした議員活動も、対面での活動が難しい状況が続いています。</p> <p>しかし、会派『共創』としましては、コロナ禍の今だからこそ「議員（市議会）が市民の声を聴くことを諦めてはいけない」との思いから、新しい挑戦として、議員活動に対する“WEBアンケート”を行うと共に、それを基にした「オンライン報告会&意見交換会」を実施しました。</p>

【概要】

1 WEBアンケート（事前実施）

- ・Google フォームで、議員（議会）活動に対する率直な意見を聴くアンケートを作成。
- ・アンケートは、会派活動報告書（市内約15,800世帯に配布）に案内を掲載し、田中、仲山それぞれのFacebook ページや地元新聞でも周知。
- ・対象者は、光市内在住者、光市内への通勤者・通学者
- ・回答期間は、令和3年11月9日（火）～11月18日（木）
- ・回答数は、71あり、回答集計結果は、オンライン報告会&意見交換会の時に報告。
- ・回答集計結果は資料として添付。

2 オンライン報告会&意見交換会

コワーキングスペース ヒカリバにおいて、オンライン会議システムZoomを活用し、どなたでも参加できるオープン形式で開催。

「WEBアンケート」と同様、会派活動報告書、田中、仲山それぞれのFacebook ページ、地元新聞で周知。

【当日の流れ】

- ①WEBアンケートの結果報告（約30分）
- ②チャット機能も使いながら、参加者と意見交換（約30分）
- ③時間の延長を行い、さらに意見交換（約20分）

【意見交換項目】

- ・ 光市の適応指導教室が無いことについて
- ・ こども食堂の取組みについて
- ・ 光市役所掲示板の公示方法について
- ・ 光総合病院の対応について
- ・ 議会報告会について
- ・ 光市に住んでいて満足度が高いという民間建設業社のアンケート結果について
- ・ 瀬戸風線開通後の虹ヶ丘から光駅（虹ヶ浜側）へのアクセスについて
- ・ インバウンドに向けた観光客の受け入れ対策について
- ・ 意見交換会の開催時間について他

※個別案件については、終了後に電話にて相談を受け、意見交換を実施。



【所感】

今回、初めての試みとなる「WEB アンケート」には、71名からの回答がありました。

回答の分析を行い、あらためて積極的な情報発信（広報活動）と対話（広聴活動）の必要性を感じました。

議員（市議会）の情報を得ていない人が約17%市内全域にいらっしゃることや、要望・意見を伝えるにも知っている議員がいない、伝える方法が分からない人が合わせて40%いらっしゃることは、大きな課題であると感じました。

また、若い世代からの回答が多かった中で、「あなたは議員とどのような関わり（活動）を望みますか。」の設問に、「日常での対面のある身近な議員」の選択肢の回答が約60%あったこと、「あなたは議員（市議会）に自分の意見や要望を伝えてありますか」の設問に、「伝えていない」と回答した人の約26%が「議員に要望を伝えても実現しない」と感じていること、市民の意見や要望等を聴く広聴活動を約49%の方が求めていらっしゃる公司等、予想もしなかった結果もありました。

今後、対話の機会の創出、方法について改善できるように取り組むと共に、関心を持っていただけるよう、コンテンツや発信方法の見直しにも取り組んでいきたいと思っております。

「オンライン報告会&意見交換会」では、時間内に約10名の参加がありました。

初のオンライン開催ということで、参加のハードルが高いかな？と心配しておりましたが、カメラオフ可能、チャット機能も運営側にしか公開しない手法で開催したことにより、参加者には、対面よりも意見が言いやすく、おおむね好評をいただき、たくさんのご意見をいただくことができました。

私たちもオンラインの良さと可能性を実感することができました。

課題としては、アンケート、意見交換会のいずれでも、いただいた声にその後の回答が必要な場合に、相手先が分からない時には直接回答ができず、回答手法の検討が必要と感じました。

また、アンケートから対話の場につなげる更なる取組みの必要性を感じました。

WEBアンケートに回答いただいた皆様、オンライン報告会&意見交換会に参加いただきました皆様に感謝するとともに、これからも市民の皆様とつながり、共に新しい価値や魅力を創造し、未来に向けて取り組んでいくことが重要であると強く感じました。

【報告会で使用したWEBアンケート結果は以下の通り。】



光市議会会派『共創』アンケート

光市議会では、市民の声を直接聞く機会として、例年、議会報告会、高校生との意見交換会を開催していますが、新型コロナウイルス感染症の影響で、昨年からの開催できていない状況が続いています。また、市民の皆さんを対象とした議員活動も、対面での活動が難しい状況が続いております。

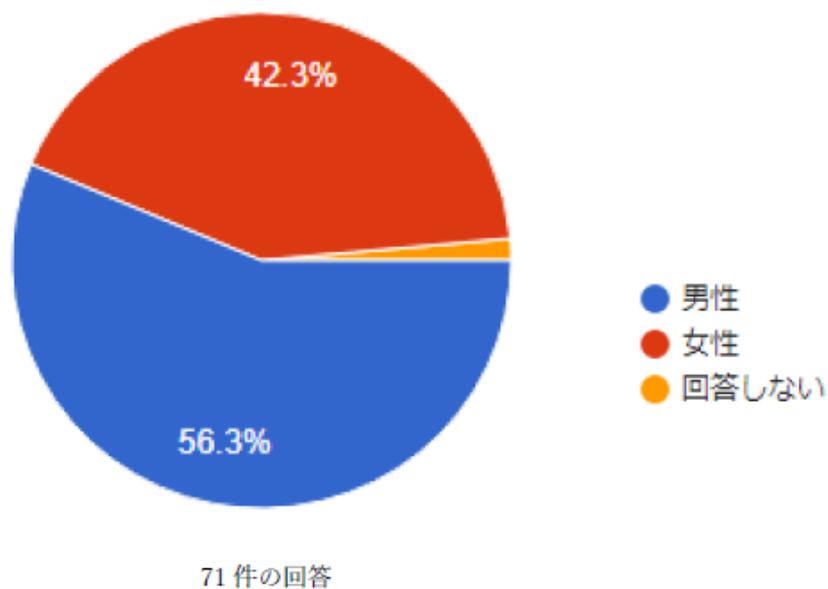
しかし、会派「共創」としましては、コロナ禍の今だからこそ、議員（市議会）が市民の声を聞くことを諦めてはいけないとの思いから、新しい挑戦として『WEBアンケート』を実施させていただきます。

また、このアンケートの結果報告を基本とした会派「共創」と市民の皆さんとの『オンライン報告会&意見交換会』の開催を企画しています。

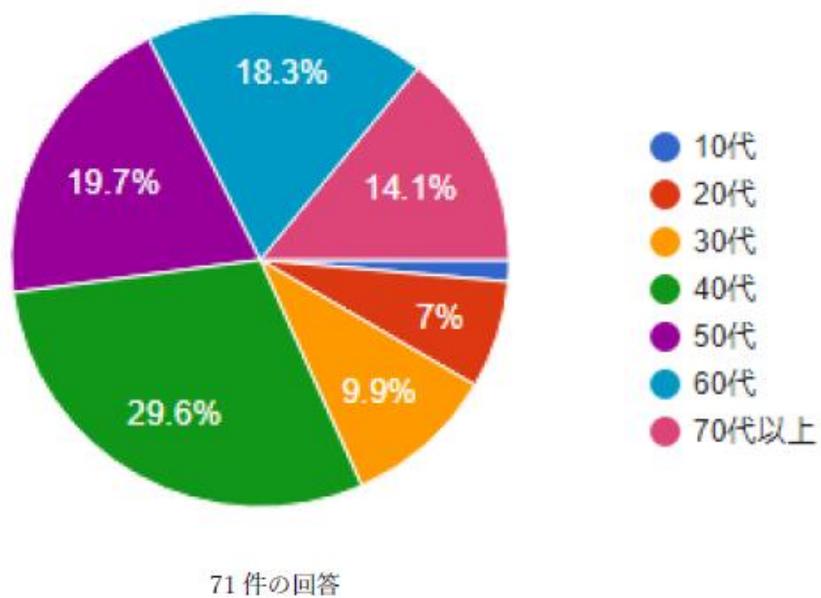
アンケート回答だけでも構いませんので、ご協力よろしくお願いします。

※アンケート回答にかかる時間は、およそ5分です。

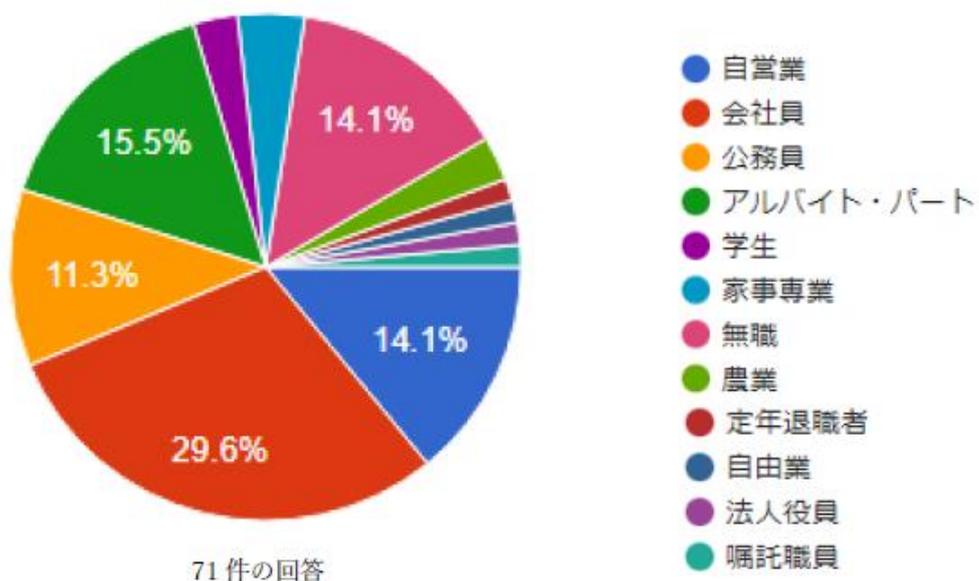
設問1. あなたの性別を教えてください。 *



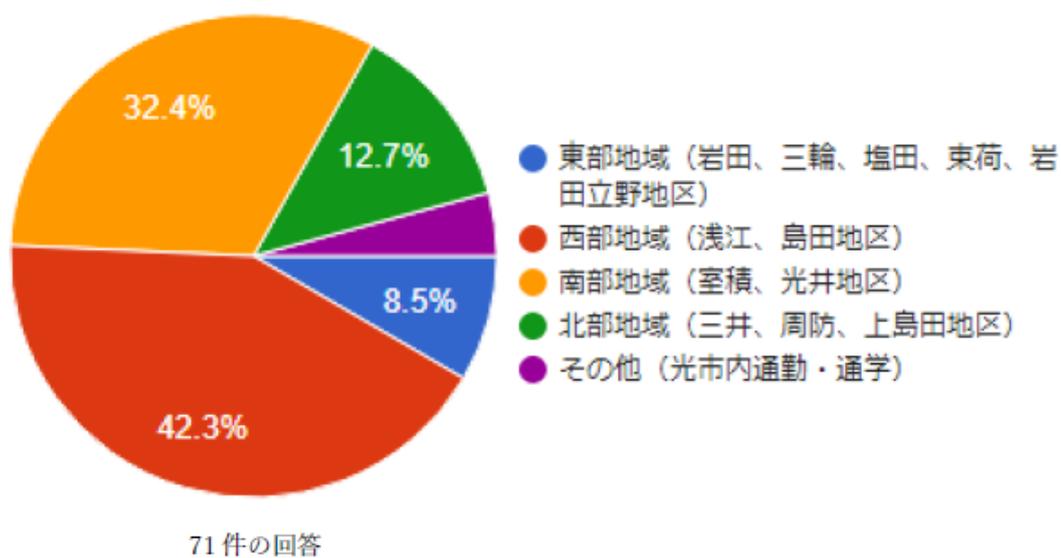
設問2. あなたの年齢層を教えてください。 *



設問 3. あなたの職業を教えてください。 *

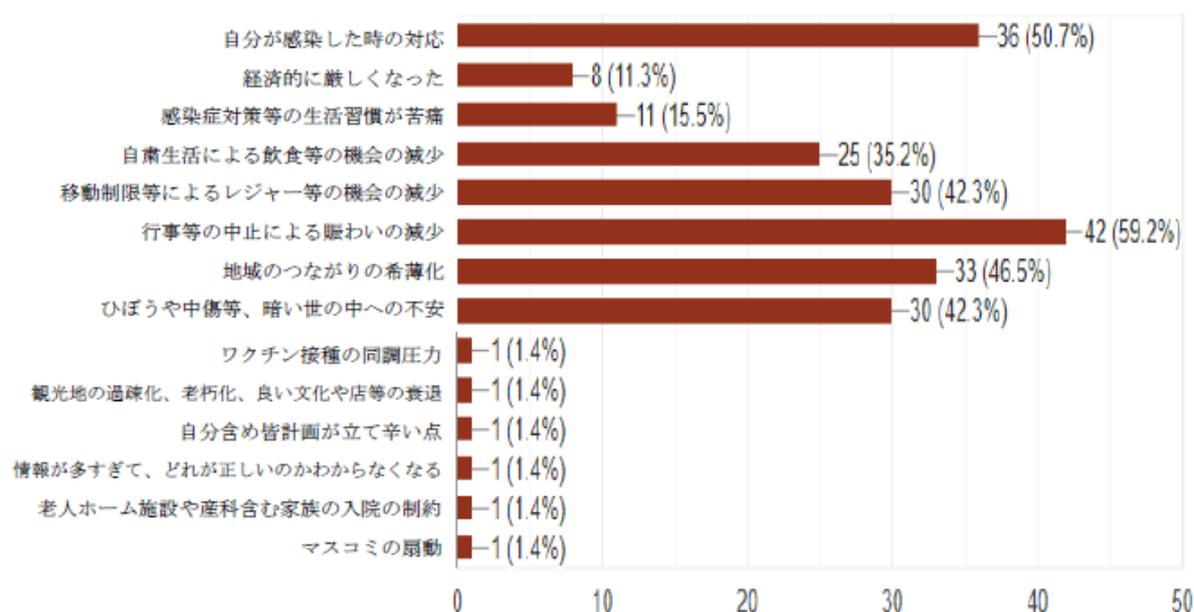


設問 4. あなたのお住まいの地域を教えてください。 *



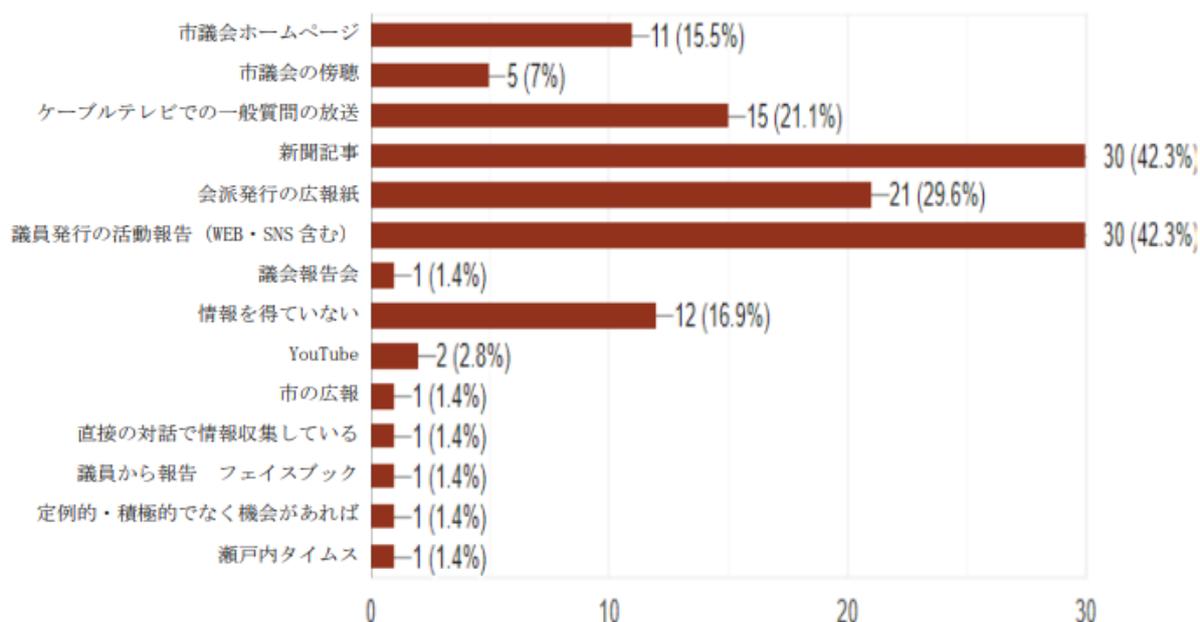
設問5. 新型コロナウイルスの影響、気になることを教えてください。【複数回答可】*

71件の回答



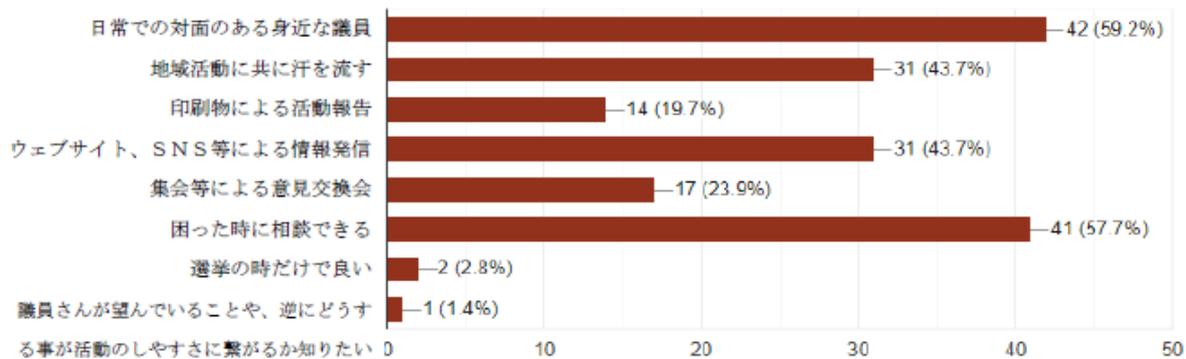
設問6. あなたはどのような方法で議員（市議会）の情報を得ていますか。【複数回答可】*

71件の回答

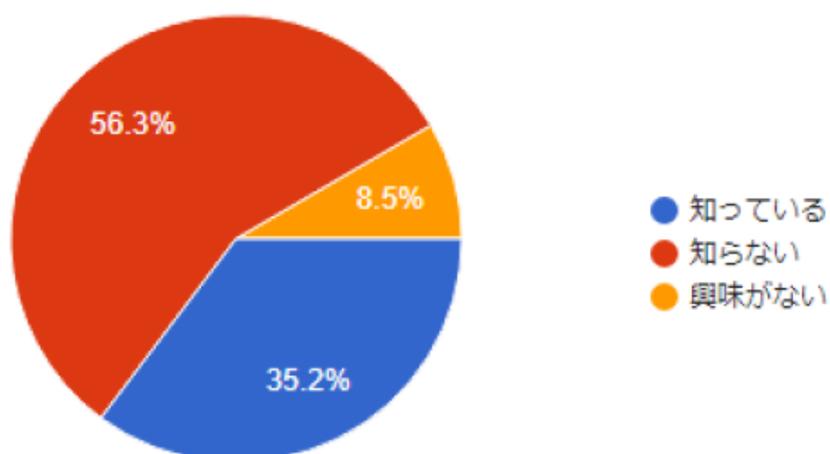


設問7. あなたは議員とどのような関わり（活動）を望みますか。【複数回答可】 *

71件の回答

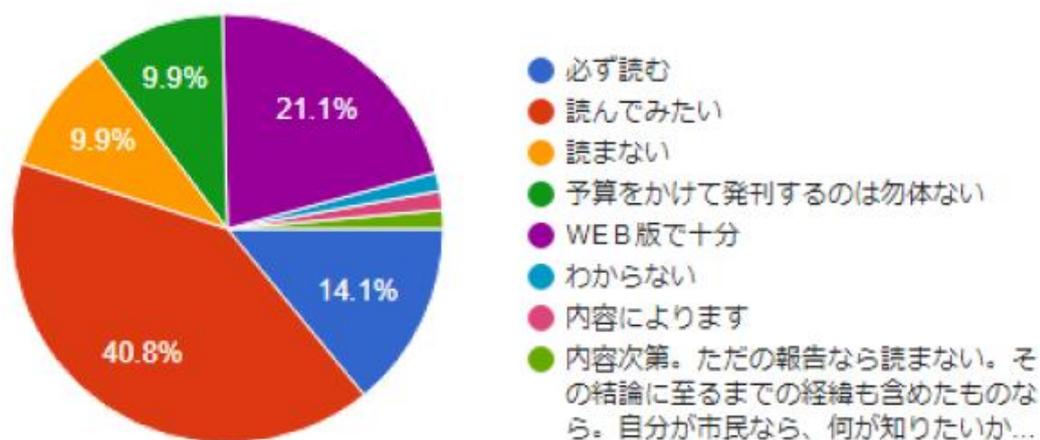


設問8. あなたは、光市議会が議会だより（議会広報紙）を発刊していないのを知っていますか。 *



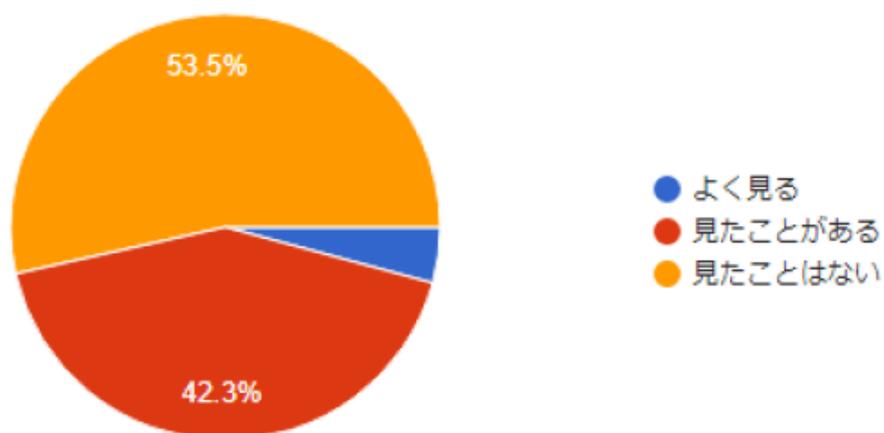
71件の回答

設問 9. あなたは、光市議会が議会だより（議会広報紙）を発刊したら読みますか？ *



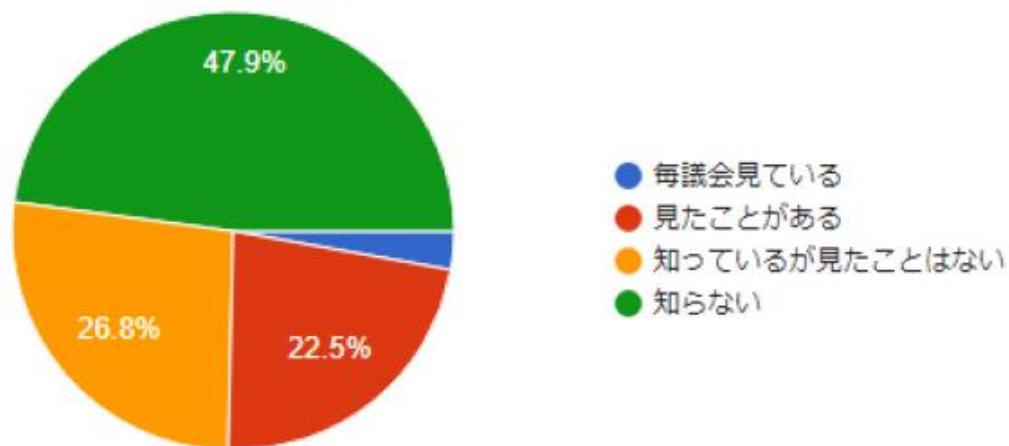
71件の回答

設問 10. あなたは市議会ホームページを見ていますか。 *



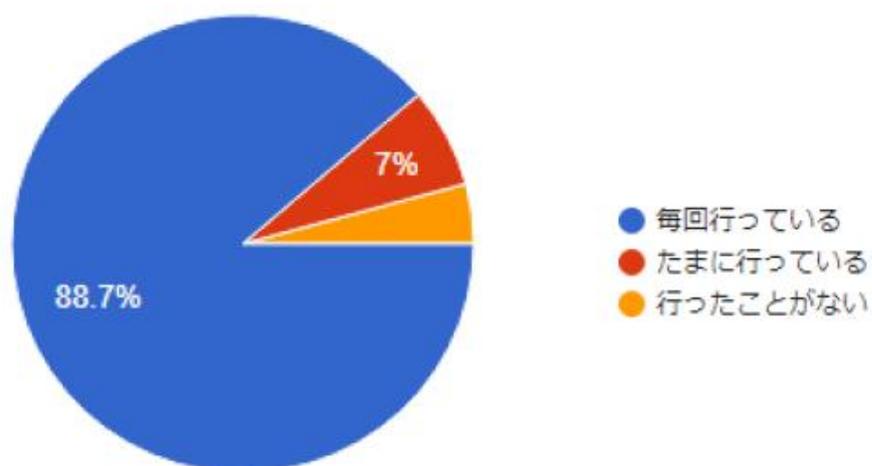
71件の回答

設問 1 1. 光市議会では、YouTube「光市議会チャンネル」で、一般質問の録画配信をおこなっています。そのことを知っていますか？ *



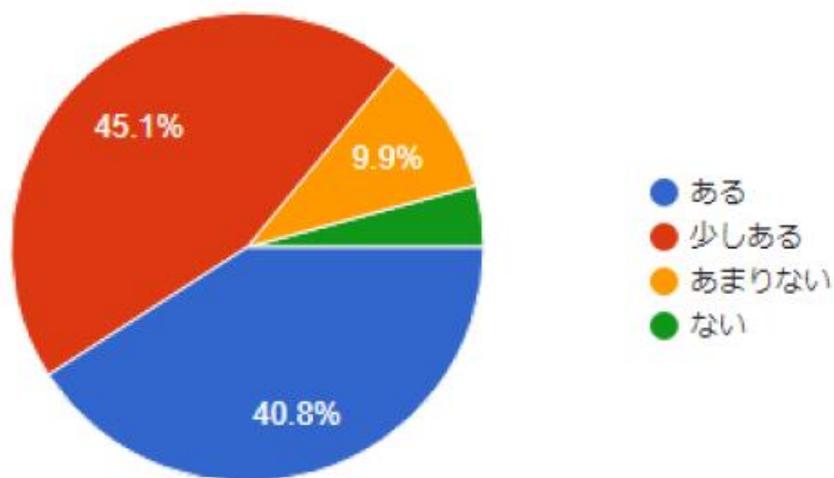
71 件の回答

設問 1 2. あなたは今までに光市議会議員選挙の投票に行ったことがありますか。 *



71 件の回答

設問 1 3. あなたは市議会に関心がありますか。 *



71 件の回答

設問 1 3-2. 良ければ具体的な理由をお聞かせください。【自由記述】

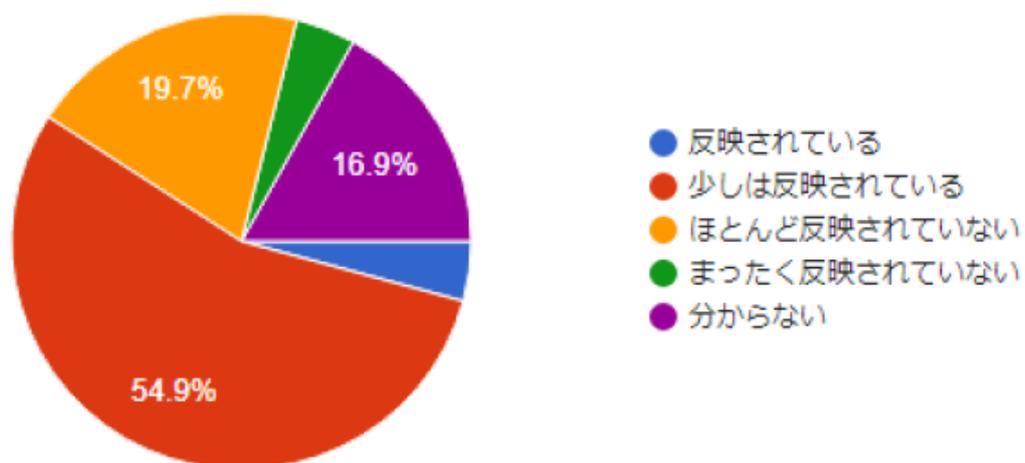
32 件の回答

- ・受け身にならずに、自ら考え、自ら選択して行動したいため。議員さん任せではなくできるだけ声を届けたいです
- ・対話と決断と結果を反省。
- ・光市はもっと活性化、魅力アップできる潜在力があると思うから。
- ・光市の活性化、市民の幸せ(安心安心)をどのくらい真剣に考えているか…。
- ・何について話し合っているのかわからないから。
- ・光市の住みやすさ、光市の良さを情報発信することができるのは、市議の役割と考えているからです。
- ・仕事に関わるから。
- ・市民として、監視機能〈チェック〉が必要。
- ・市の予算の有効な使用。無駄な事業に貴重な市のお金をつぎ込まないように。
- ・光市をよくするために働いてもらわないといけないから。
- ・商店会の予算。

- ・今回の共創だよりのように目にとまるタイミングがあれば都度チェックしている。どんな考えの議員がどんな取り組みをしているか知っておく必要があると感じる。
- ・なれ合いの議論を、している気がする。
- ・自分とは違う意見が参考になるから。
- ・時間の無駄遣い、パフォーマンスになっていないか。行政運営に対する問題点の追求、新たなアイデアの提案等が具体的に反映される内容であるかなど、議会が果たす役割について注視しています。
- ・住んでる所の課題と今後の対策案、改善実施は興味あります。
- ・どんなことが質問・回答されているか知る。
- ・市の中小企業支援施策に興味があるため。
- ・光市全体の活性化にまだまだ取り組んで欲しいから。
- ・近辺の諸問題の情報が得られる。
- ・関心はあるけど余裕がないので気軽に興味を持てる環境は必要だと思う。どっちか、ではなく。
- ・財政健全化を望む。ムダなお金を使い過ぎです。

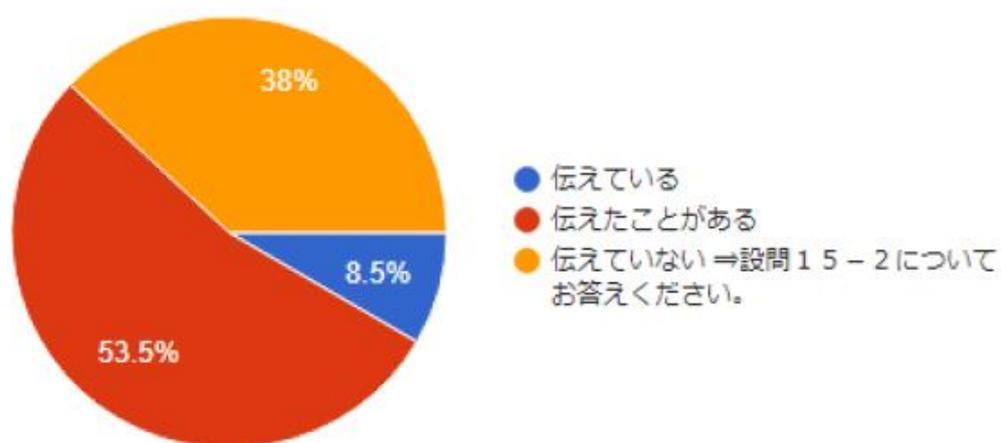
- ・議会、議員って、光市のために何してるの？皆さん選挙の時だけにここにきてフレンドリーだけど、市議になったら姿が見えなくなる。
- ・自分たちの住む地域がどのように良い方向に進んでいるのか、どのような対策を考えているのかを知りたいから、また、予算の使い方がどのようになっているのかも知りたいから。
- ・今の生活で不便さを感じていないから。
- ・市民の負託を受けて真摯に対応・活動してるかをしっかりチェックしてる。
- ・活動が目に見える議員さんの動向には関心を向けている。
- ・光市経済及び病院運営、交通網、自治会。
- ・上関原発建設計画に明確に反対してくれる議員さんは誰なのか、常に把握しておきたい。
- ・身近に感じるような市議の方が、いろんな市民の方の意見を踏まえて代表して市の状況が良くなっていくようになっていくと良いなと期待しています。
- ・光市住民として、これから人口減に伴う様々な事柄の変化を憂慮しています。
- ・少なからず、住んでる市の事だから。

設問 1 4. あなたは市民の声が市議会に反映されていると思いますか。 *



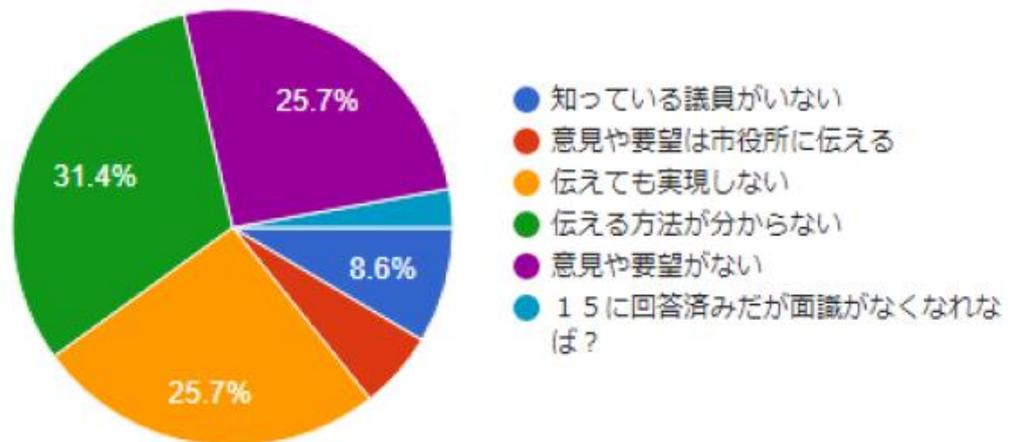
71 件の回答

設問 1 5. あなたは議員（市議会）に自分の意見や要望を伝えていますか。 *



71 件の回答

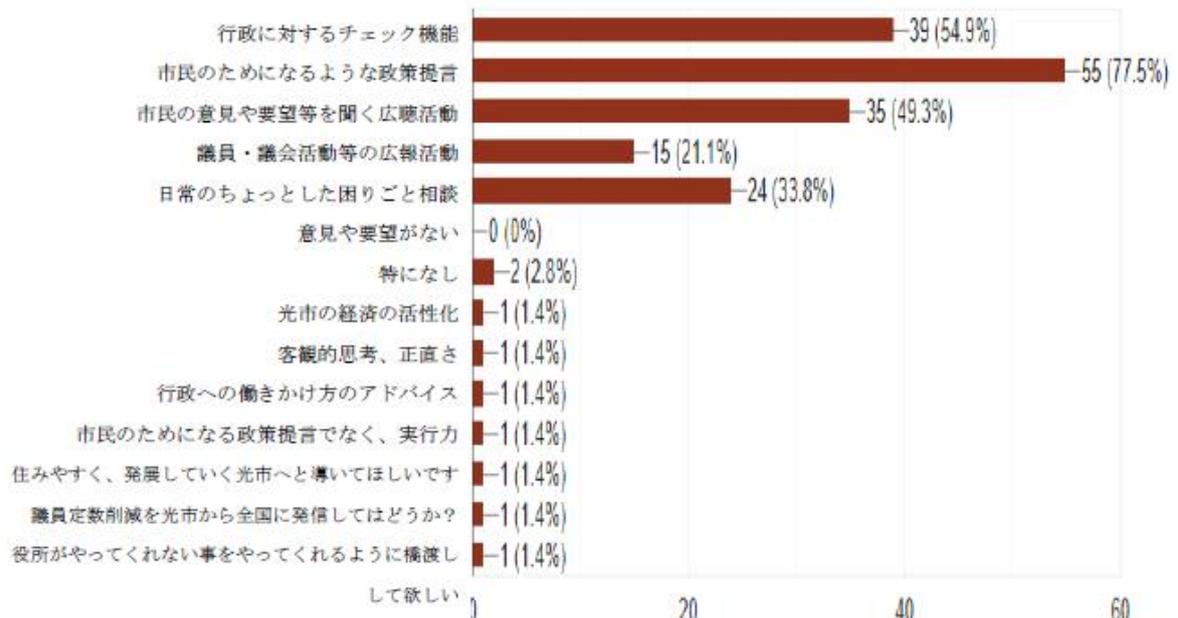
設問 15-2. 伝えていない理由をお聞かせください。



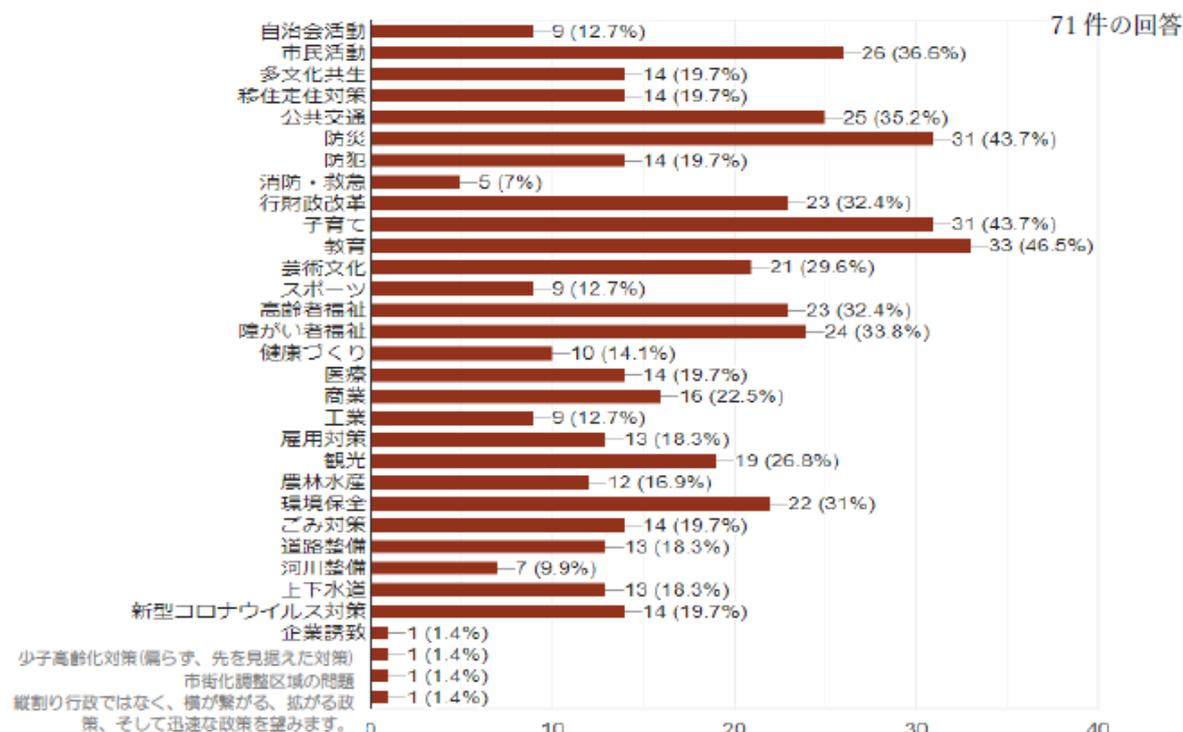
35 件の回答

設問 16. あなたは議員（市議会）に対して、何を期待しますか。【複数回答可】 *

71 件の回答



設問 17. あなたは議員（市議会）に対して、どんな分野での取組みを望みますか。【複数回答可】*



設問 18. 市議会（議員）に対する意見・要望があればご記入ください。【自由記載】

28件の回答（個別事案が含まれているものは、ここでは紹介していません）

- ・ 4年任期中で、公約の結果を反省。
- ・ もっと開かれた議会であれば良いですね。
- ・ ぐるりんバスの室積ルートを整えて欲しいです。
- ・ 議員のみなさんの活動状況と活動実績をもっと情報発信して下さい。
- ・ 市民の為・光市の為・本気になって活動して欲しい。真剣度が見えない。だから、議員活動が市民に伝わら無い。
- ・ 地方DX推進に消極的な勉強しない議員はいらない。
- ・ 光総合病院の膨大な赤字について市民に知らせ、官、議会、市民とで赤字幅を減らす努力をお願いいたします。
- ・ ローソンみたいにまちのホットステーションになり、光市のために何が出来るか、何をしなければならぬか、将来ビジョンをしっかりとって頑張ってもらいたい。
- ・ 光市議員の方々は真剣に市民の事を考えてくれてると思っています。市民の声と回答が見える物があると良いですね。

- ・頑張ってる団体に必要な予算を全額出してまかせる。
- ・あいば一く光の駐輪場を広げほしい、いつも満車の状態。
- ・子育てしやすい街になっていっていると感じています。財源の確保と立地が課題でしょうが、医療費助成や施設などで育児がしやすいことが全国区になれば、程よい田舎暮らしをしたい人の転入が微増すると思います。より住みやすい光市になるように応援しています。
- ・今困っているのは、空き屋問題と、猪の被害の悩みである。
- ・世間の声や空気に流されて行われている行政の仕事（例えばごみ分別）に対する市民の声が反映されるように行動して欲しい。
- ・執行部は行政のしがらみや慣例主義などの問題点から何事においても時間がかかりスピード感、推進力に欠けてしまいます。その点について、議会の視点から刺激を加え、又は後押しして下さると助かります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。
- ・身近で言えば赤線と呼ばれている道路を市道にして補修対応が市で出来る様にならないか？補修材料提供されても素人での補修は安全では無いと思う。
- ・高校生ではなく、有権者の声を避けずに聞く事を優先して頂きたい。

- ・現在だけでなく将来の光のあり方について議論してほしい。
- ・デジタル化を進めて頂きたい。
- ・市民も、議員さんも、だれもが活動しやすい環境であればと思います。
- ・もっと市民の声を聞いてください。
- ・今一度、市議になろうと思った初心を思い出して、市民のために汗流してください。
- ・市民の声を聴く機会を増やすべき。井戸端会議でも、座談会でもやるべき。出来ない理由ばかり並び立てては、駄目。
- ・雇用は国策に関わるので難しいから、それ以外に出来ること、都市整備、教育に力を入れて欲しい。
- ・意見、要望を提言してから実現(実現したことはほとんどない)までが時間が掛かりすぎて時間、浪費の無駄遣いが目立つような気がします。近隣市町は実現までが早くどんどん発展向上しているにもかかわらず、光市は何年たっても変わらないのがもどかしいです。子育ての町、おっぱい宣言をしているにもかかわらず全く子ども達の居場所、遊び場がありません。早急に廃墟となっている建物や空き地(市の所有)を有効活用して頂きたいです。

- ・今はだいぶ若者に向けての情報発信も増えてきましたが、高齢者や障害の人向けの情報を知る為の紙面や直接のコンタクトなどもなかなか難しいご時世ではありますが、発信してほしいかなとも思いました。それと、子どもたちなど小さな子達も、ずっと住みたくなるような街になると、人口も増えると思います。
- ・移住・定住を政策に掲げている議員さんが多いようです。人口減少時代において、少なくなる一方のパイを他の自治体と奪いあっても実りがあまりないと思います。住みよい町、活気のある町づくりのためには、ワーケーションや長期滞在観光の促進など、交流人口を増やすような政策も検討していただけたらと思います。私は結婚で2年前に光市に来ました。アメリカのカリフォルニアのような雰囲気が好きです。
- ・共創のお二人はさまざまな取り組みにチャレンジされていることをより強く感じますが、市議会や議員さん全体を通して見ると、新しい時代や生活様式への移り変わりの中で起こる多様な考え方や新しい考え方に対する取り組みや取り組もうとする姿勢が見えづらいように感じます。視察等でもオンラインを活用した相互交流が増えているとも聞きますがそういったことはどの程度行われているのでしょうか。また、視察等を通して先進事例を得て学びヒントにす

るだけでなく、得た知見から新しいものごとを生み出し、提案や推進していく気概をもっと感じられるようになるとよりよいまちになっていくのではないかと感じます。「議会だより」については紙でもWEB版でも良いと思いますが、自ら発信する姿勢を示す意味でも、何らかの形でしっかりと作られるべきと感じます。